
沼津情報・ビジネス専門学校のカリキュラムポリシー

沼津情報・ビジネス専門学校は、卒業認定および高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準をシラバスにより明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。

さらに、各分野において企業委員からの意見を聴収する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得できるよう、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

コンピュータ科のカリキュラムポリシー

コンピュータ科は、沼津情報・ビジネス専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、コンピュータ全般に幅広い知識を持つプログラマ、システムエンジニアを育成することを目標に、2年間で基礎から応用までを習得するため講義・演習をバランスよく配置した教育課程を体系的に編成する。

【1年次】

情報処理試験の合格を目指し、ソフトウェア、ハードウェア、ネットワーク、セキュリティといった情報基礎理論から、アルゴリズムからプログラミング言語までのプログラム作成、システム開発分野について学習する。

【2年次】

演習を主として行う。また自分の将来像に合わせた制御プログラム、Webアプリケーション、スマホアプリケーション、CADオペレーションなどの選択科目を受講し、より専門的な知識と技術を習得する。
